

PSG エンベロープ定義書式

定義したエンベロープは、リリースを除き「PSG 音色エディタ」で呼び出すことができます。

[書式]

@E<inst>:SW,NF,AR,DR,SR,RR,SL,RL

上記のような書式で定義します。定義位置は任意ですが、曲全体でその音色が有効となります。

<inst> には音色番号、もしくは音色名のいずれかが入ります。音色名を使う場合はダブルクォーテーションで括ってください。音色名には大文字と小文字の区別はありません。

音色番号、音色名は PSG 音色定義書式 と共用となっておりますので、ご注意ください。

各パラメータの意味は次の通りです。

SW

トーン / ノイズ切り替え (0= 無指定, 1= トーン, 2= ノイズ, 3= 両方)

NF

ノイズ周波数 (0 ~ 31)

AR

アタックレート (0 ~ 31) 31= 最速

DR

ディケイレート (0 ~ 31) 31= 最速

SR

サステインレート (0 ~ 31) 31= 最速

RR

リリースレート (0 ~ 31) 31= 最速

SL

サステインレベル (0 ~ 15) 15= 最小

RL

リリースレベル (0 ~ 15) 15= 最小

[例]

@E123:2,6,31,4,1,31,2,15

; トーン無効 / ノイズ有効、ノイズ周波数 =6、
; AR=31、DR=4、SR=1、SL=2、RR=31、RL=15 のエンベロープを持つ音色を
; @123 に登録

この機能は、コンパイラ内で PSG 音色定義書式 と R コマンド に相当するデータへと変換して実現しています。そのため、テンポによってエンベロープの速度が変化しますので、あらかじめご了承ください。

関連

PSG 音色定義書式, @ コマンド, @P コマンド, R コマンド